入札（見積）結果公表台帳

物品関係

事業名	生活保護電算システム保守業務委託	所管課	福祉課

選定理由

本業務は、生活保護システムに係るソフトウェア・ハードウェア全般の保守業務を委託するものである。
当該システムは、北日本コンピューターサービス株式会社が開発したものであり、当該業者はシステムの著作権を有し、ソフトウェアの構造を把握する唯一の業者である。
他の業者に委託した場合、既存ソフトウェアの取扱いが不可能であることから、新規のシステム開発が必要となり、多額の経費と期間が追加で発生するほか、ハードウェアについてはソフトウェアと綿密に連携しているものであり、障害発生時の責任の所在が不明確となる。
以上の理由により、当該システムの開発業者である北日本コンピューターサービス株式会社と随意契約する。
地方自治法施行令第１６７条の２第１項第２号

指名業者

北日本コンピューターサービス株式会社		

順位	入札（見積）人	第１回 入札(見積)金額	第２回 入札(見積)金額	第３回 入札(見積)金額	協議後見積
	北日本コンピューターサービス株式会社	496,033	決定		

(1) 契約の相手方	住所 秋田県秋田市南通築地１５番３２号 商号又は名称 北日本コンピューターサービス株式会社 代表者 代表取締役　江畑　佳明
(2) 契約金額	535,715 円 （うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 39,682 円）
(3) 工期（納期限）	着工：平成 30 年 (2018 年) 4 月 1 日 完成(納入期限)：平成 31 年 (2019 年) 3 月 31 日
(4) 工事（納入）場所	城陽市役所福祉課及び総務情報管理課電算室内
(5) 設計金額（税別）	――――――― 円
(6) 予定価格（税別）	――――――― 円
(7) 最低制限価格（税別）	――――――― 円
(8) 契約締結予定日	平成 30 年 (2018 年) 4 月 1 日
(9) 指名通知(見積依頼)日	平成 30 年 (2018 年) 3 月 14 日　14時00分 ～ 16時00分
(10) 入札（見積）日	平成 30 年 (2018 年) 3 月 23 日　14時40分